

# WEL・NET

# 通信

- 特集1 コロナ時代の新しいリハビリ様式
- 特集2 写真で西リハ見学ツアー！
- 西リハの介護福祉士・院内保育所びよびよ園紹介など

2020.11

発行日 令和2年11月15日  
発行 西広島リハビリテーション病院  
事業局  
☎ 082-921-3230 (代表)  
URL <http://www.welnet.jp>  
E-mail [wel@welnet.jp](mailto:wel@welnet.jp)

WELNET 通信は、西広島リハビリテーション病院の地域リハビリ・地域連携に関わる活動をご紹介しますの広報誌です



当院をドローンで撮影した動画を  
こちらからご覧いただけます。



医療法人社団朋和会

西広島リハビリテーション病院

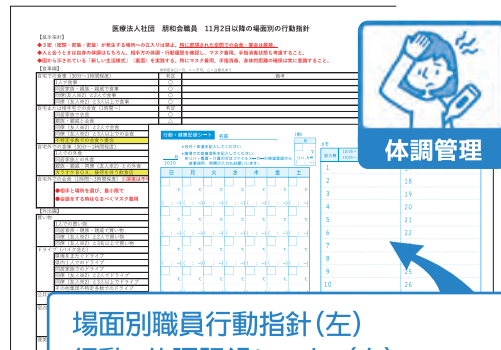
# コロナ時代の 新しい“リハビリ”様式

感染対策とリハビリの共存を目指して、さまざまな工夫をしています



## オンラインでイベント!

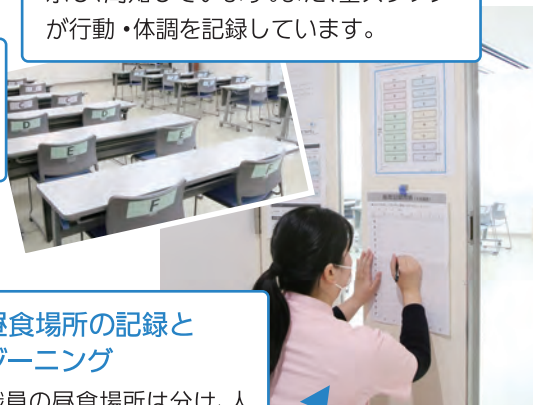
失語症の皆さんの会、メイプルクラブの様子。画面越しですが久しぶりに仲間の顔を見ることができ、皆さん楽しそうでした。



## 体調管理

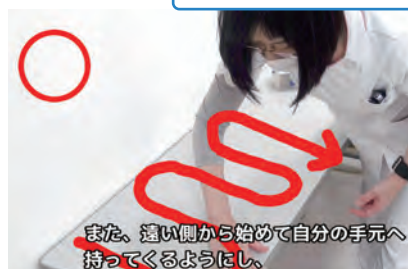
## 場面別職員行動指針(左) 行動・体調記録シート(右)

さまざまな場面別に職員の行動指針を示し、周知しています。また、全スタッフが行動・体調を記録しています。



## 昼食場所の記録とゾーニング

職員の昼食場所は分け、人数の多いところは時間と場所を記録しています。



また、遠い側から始めて自分の手元へ持ってくるようにし、



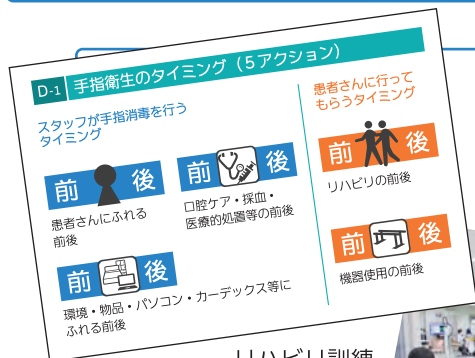
## 研修・朝礼・終礼はeラーニングで

左: 感染対策研修「正しい拭き掃除の方法」  
右: マスクだからこそ接遇の意識を!「漫画でわかる接遇」



## 手指衛生のタイミング「5アクション」を作成

業務中の手指消毒徹底のため、当院独自の基準「5アクション」を作成しました。



## リハビリ訓練

を行う前など、患者さんにも手指消毒を行っていただくよう、タイミングを定めています。



屋外リハガーデンも利用し広々と訓練を行っています。



## 病棟

### 患者さんの不安や混乱に対処

認知症や高次脳機能障害の症状が重い患者さんは、面会制限等に混乱され、不安が強まってしまう場合があります。当院では、介助指導を取り入れてご家族と退院後のことを話し合える機会を増やしたり、外泊訓練を訓練のモチベーションアップにつなげるなど、リハプログラムをストレス軽減の契機にしています。チームでしっかり話し合っているからこそ、柔軟な対応ができると思います。



公認心理師  
田福 陽子



▲ 軒下ミーティング

## 生活期

### 目に見える対策で安心を提供

一度にお越しいただく人数を制限し、体調確認と手指消毒を徹底、備品や機器も使用ごとに消毒し、カードを使って消毒の状況が分かるように工夫しています。こうした「目に見える感染対策」により、ご利用の方からは「ここは安心して利用できる」とのお言葉をいただいております。



介護老人保健施設 花の丘  
リハビリ主任

松田 秀之



▲ 消毒の後にカードを裏返して「消毒済み」にします。



▲ 三方をビニールシートで囲まれたウォーキングマシンで運動をする利用者さん。



左：岡本病院長 右：城石葉子様  
※ 撮影時のみマスクを外していただきました。

フィットネス会員の城石葉子様  
が当ジムの取り組みについて書いてくださったコラムが、中国新聞の広場に掲載されました。ありがとうございました！  
(中国新聞 7月8日広場「予防徹底 ジムで笑顔」)

### 自主的な感染対策で地域の通いの場も復活!

## 地域

感染拡大後、広島地域リハ活動もほぼ全て休止となりましたが、6月頃から、感染対策（換気・マスク着用・アルコール消毒等）を自主的に行いながら、「通いの場」も再開し始め、当院の事業への協力も徐々に再開しています。右の写真は、10月からの再開初日の様子です。参加者の皆さんは、「早く再開したかった。でもやっぱり体力が落ちているわ〜」等話されていました。



地域連携部  
地域支援リハビリ  
マネージャー  
岡 光孝



Web サイト「西リハ情報箱」で、ご自宅でもできる体操などの情報もお届けしています。（詳しくは p.7 参照）

写真で

# 西リハ 見学ツアー

患者・家族の方向け

入口を入って左側に地域連携室があります。



地域連携部 看護師  
鈴木 恭子

私のご案内します!

正面玄関から  
スタート!



受付は現在感染対策強化中です

エレベーターで  
2階へ

今回は本2階病棟とリハビリ訓練室を中心にご紹介しましたが、そのほかの場所もご希望に応じてご案内しております。

※ 感染対策のため、お受けできない場合もございます。ご了承ください。

地域連携室 TEL (082) 921-3230 担当：岡・鈴木・東



お疲れさ  
ました!

お楽しみ...

言語療法室です。プライバシーを確保しながら、大きな声を出したり集中して取り組めるように、防音の個室になっています。



作業療法室です。作業を通して手指の動きを訓練したり、脳に刺激を入れたりします。



和室

お風呂の  
シミュレーター

台所  
応接室

ご自宅での生活動作を練習  
できる設備があります。

言語療法室の中の様子



本2階のスタッフセンターです。いろいろな職種が集まって、ミーティング等を行っています。



ミーティングの様子です。

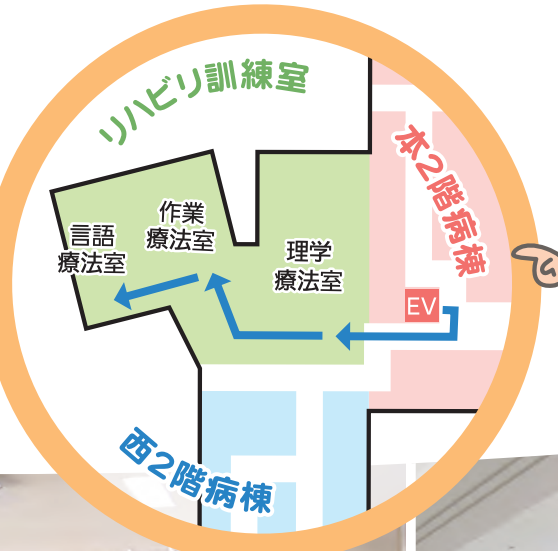


多職種が話し合う場面が多くあります。

本2階のデイルーム（食堂）です。お食事は基本的にベッド上ではなく、食堂でお召し上がりいただきます。ご自宅での生活と同じように、朝起きて服を着替え、食卓について食事をする、そういう生活リズムを大切にしています。



いよいよリハビリ訓練室へ！



リハビリ訓練室は、理学療法室・作業療法室・言語療法室がひと続きになっています。脳卒中の方であれば1日約3時間のリハビリ訓練を、マンツーマンで行います。



理学療法室です。ここでは、主に歩く訓練を行います。さまざまな機器がありますが、その方に合わせたリハビリを提供します。



**Q** 入院中に着るのにどんな服を持って行ったら良いでしょうか？

**A** ご自宅で着られていた普段着、トレーナーやジャージなど、動きやすい服がおすすめです。コンビニにも品ぞろえがありますよ。



装具のコーナーには、さまざまな装具が揃っています。足の動きをサポートしながら訓練します。



▲ 病棟での歩行訓練



▲ 服を着る動作の練習



▲ 髭剃りの練習

## 日常生活動作支援のエキスパート

病棟配属の介護職は27名で、**全員介護福祉士の資格を持っています** (2020年11月1日現在)。看護師が主に医療的な管理(再発防止、薬や血圧の管理など)を担当するのに対し、介護職は主に日常生活動作(立って歩く、着替える、食事、排泄、入浴など)を担当します。

当院において介護職は看護職の補助ではなく、**日常生活動作を支援するエキスパート**であるといえます。家屋調査にも積極的に参加し、退院後の生活を想定した支援を行います。

## 病棟訓練をサポート

日々のリハビリで出来ていることを病棟での生活場面に取り入れ、実践できるよう訓練を行います。それをサポートするのが看護介護スタッフです。

西リハでは「自立チェック表」を用いて、患者さんと具体的な目標を共有します。どのくらい動作を行えるようになったかをチェックし、励まし、アドバイスしながら、患者さんをサポートします。**生活場面での気づきはチームにフィードバックし、リハビリ訓練のプラン見直しにつなげていきます。**

▼ 自立チェック表を見ながらアドバイス



▼ ミーティングで多職種と意見交換



▼ ラジオ体操で参加者をサポート



## 独自でケアプランを作成

入院1週間後の担当者全員によるICFチームカンファレンスで、**介護福祉士も日常生活動作の改善を目標とするケアプランを提示します。**(通常、回復期では介護職が独自のケアプランを作成するということはあまり行われていません)

事前に聴き取りや情報収集を行い、患者さんやご家族が希望される内容、病前の家庭での役割などを考慮して、退院時の目標を設定します。この目標達成に向け、チームで進捗状況を確認したり、意見交換をしながら、訓練を進めていきます。




## 排泄ケアの専門家 おむつフitter

当院には「おむつフitter」という資格を持つ介護福祉士がいます。

これは、おむつだけでなく、**排泄ケア全般のスペシャリストとしての資格**です。適切な排泄ケアができることで、**患者さん・ご家族の生活が少しでも快適になり、生活の幅が広がることを目指します。**また、介護福祉士をはじめとする他のスタッフのスキルUPに貢献し、より良い排泄ケアが提供できるように、院内で研修を実施し、育成を図っています。

# メディア掲載・学会発表

職員のメディア掲載・学会発表情報です。(2020年4月～2020年10月)


※  オンライン・オンデマンド・Web 研修など ※ 医師やスタッフの肩書き/氏名は掲載時点のものであり、現在は変更している可能性があります。  
 ※ DR:医師 PT:理学療法士 OT:作業療法士 ST:言語聴覚士 RM:リハビリマネージャー NS:看護師 CW:介護福祉士 CP:公認心理師 RD:管理栄養士





## 認定・資格取得


2020.4.1 公益社団法人 日本理学療法士協会 中臺 久恵 (PT)  
 認定理学療法士 (領域名: 脳卒中) 園田 泰 (PT)


## 外部講演


2020.5.14 令和2年度 広島都市学園大学 言語聴覚専攻科「チーム医療福祉論」  
 2020.5.28 回復期リハビリテーションにおけるチームワークと ST  
 維持期リハビリテーションにおけるチームワークと ST  
 今橋 郁美 (ST・主任)


2020.6.3 2020年度 日赤広島赤十字看護大学 摂食・嚥下障害看護  
 認定看護師教育課程 リハビリテーション総論  
 摂食・嚥下リハビリテーションにおけるチームアプローチ  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長)


2020.6.6 2020年度 第19回 回復期リハビリ病棟専従医師研修会 WEB 研修会  
 10.3 『高次脳機能障害のリハビリテーション』 岡本 隆嗣 (DR・病院長)


2020.6.27 HBD オンラインセミナー  
 伝える! 伝わる! 思考の整理とデザインの融合  
 藤高 祐太 (PT・副主任)


2020.7 回復期リハビリテーション病棟協会オンデマンド研修  
 3. 回復期リハビリテーション病棟におけるチームアプローチ  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.8.19 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会  
 -22 ランチョンセミナー 3 本田技研工業 リハビリテーション治療  
 における歩行支援機器の活用～導入と効果 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.8.19 合同シンポジウム4 チーム医療における装置・機器の選択  
 田中 直次郎 (PT・リハビリ部長)


2020.8.19 合同シンポジウム17 回復期リハビリテーション病棟における  
 リハビリテーション科医師の役割～民間病院での実践～  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長)


2020.9.30 岩国 YMCA 国際医療福祉専門学校 保健看護学科 1 年生  
 10.14・21 リハビリテーション学  
 1. リハビリテーションとは 2. リハビリテーションに用いられる  
 主要な概念 新迫 美恵子 (NS・看護師長)


2020.10.28 3. リハビリテーションにおける倫理、法律、施策  
 西原 祐子 (NS・主任)

## 学会発表

2020.9.15 広島市西区・佐伯区・安芸区主任介護支援専門員研修会  
 事例発表「母親の介護を1人で担っている娘の事例」  
 中泉 京子 (ケアマネージャー・居宅介護センターとも所長)

2020.9.25 第54回 日本作業療法学会  
 -27 企画セミナー (動画配信)  
 片麻痺患者に対する機能訓練と非侵襲的脳刺激との併用療法における  
 現状と今後の可能性 rTMS と作業療法～当院における  
 Neuro-15 この10年の取り組み～ 漆谷 直樹 (OT・RM)

2020.9.25 頸髄損傷患者に課題指向型訓練と ReoGo®-J を併用し、食事動作獲得  
 までに至った症例  
 栗棟 浩平 (OT) / 田中貴史 (OT) / 玉代浩章 (OT・主任) /  
 田中直次郎 (PT・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.9.25 ポツリヌス療法と NEURO-15 の併用により、右上肢の機能改善と  
 日常生活場面での使用頻度が向上した症例  
 山中 勝正 (OT) / 玉代浩章 (OT・主任) / 漆谷 直樹 (OT・RM) /  
 田中 直次郎 (PT・リハビリ部長) / 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

## 専門雑誌・書籍

2020.7.10 Monthly Book MEDICAL REHABILITATION No.250 pp.132-137  
 【回復期で知っておきたい!ここが分かれ道!!症状から引く検査値と  
 画像】回復期リハビリテーション病棟における下腿浮腫(解説/特集)  
 長谷川 雄紀 (DR) / 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.7.10 リハビリナース 第13巻4号 pp.85-89  
 研究実績を集積・管理・活用する試み 内藤 恵美 (事務)

2020.7.15 回復期リハビリテーション病棟協会機関誌 第19巻 第2号  
 pp.27-29 9 在宅訪問で実現可能な栄養ケアを提案  
 影山 典子 (RD・栄養課課長)

2020.8.1 回復期のリハビリテーション医学・医療テキスト  
 pp.32-35 6 回復期のリハビリテーションチーム医療  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.9 International Journal of Rehabilitation Research Sep;43(3)  
 pp.255-260 Effectiveness of ICF-based Multidisciplinary  
 rehabilitation Approach With Serial Assessment and  
 Discussion Using the ICF Rehabilitation Set in a Convalescent  
 Rehabilitation Ward 木下 翔司 (DR) / 岡本 隆嗣 (DR・病院長)

2020.9 Journal of CLINICAL REHABILITATION  
 特集 ここまで来たロボットリハビリテーション  
 Honda 歩行アシスト® 松下 信郎 (PT・主任) /  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長) / 田中 直次郎 (PT・リハビリ部長) / 園田 泰 (PT) /  
 藤井 琢磨 (PT・副主任) / 渡邊 匠 (PT・副主任) / 丸田 佳克 (PT・RM)

2020.10.30 回復期リハビリテーション病棟協会機関誌 第19巻 第3号  
 pp.14-16  
 Part2 コロナ対策 会員病院のグッド・プラクティス1  
 一覧表・指針を逐次更新～全職員で対応を徹底～  
 岡本 隆嗣 (DR・病院長) / 小川 美歩 (事務) /  
 杉本 真理子 (NS・副院長・看護介護部長)




## 西リハ 情報箱

QRコード



検索方法

西広島リハビリ 

↓  
 パナーをクリック



退院患者さんや地域の皆様へ、生活に役立つリハビリの情報をお届けしています。

### おうちでミュートレ



体操に音楽療法を取り入れた運動「ミュートレ」を体験してみませんか?

### ダンスで楽しく 脳卒中を予防しよう!



ダンスでつなぐ輪のキャンペーンに参加しました。ぜひご覧ください♪

## チーム紹介!

# 院内保育所 ぴよぴよ園

当院に勤務するスタッフの皆さんが安心して働けるよう、院内保育所を設置しています!



### 普段の雰囲気は?

家庭的な温かい雰囲気の  
中で保育を行っています。  
す。現在、園児は5名で、  
のんびりとゆったりと過  
ごしています。

### どんな年中行事がある?

今年初めて、芋ほりとハ  
ロウィンに挑戦してみま  
した。いつもは、夏には



芋ほり



ハロウィン

プールを、クリスマスな  
ど季節に合わせてお絵  
描きやシール貼りなど  
制作を行っています。

### やりがいは?

子供たちの成長を見る  
ことができることです。  
また、お母さん方が安心  
してお仕事に笑顔で行っ  
ていただけることが一番  
だと思っています。

## 医療法人社団朋和会 基本理念

# 信じ合い、明日を拓く<sup>ひら</sup>

私たちは「信じ合い、明日を拓く<sup>ひら</sup>」という言葉の基本理念としております。  
「信じ合う」という言葉は、患者さんと職員との信頼関係とともに、職員間の信頼関係をも含んでおります。  
理想的なリハビリテーションは、ひとりの患者さんを中心に全スタッフが取り組むチーム医療が原点です。  
たしかな信頼関係のもと、全職員が心をひとつにして治療に取り組めばそこには安心感が生まれ、患者さん  
に、より大きなご満足をいただけるものと信じております。  
「明日を拓く<sup>ひら</sup>」という言葉は、現状に満足することなく未来へ向けて挑戦したいという私たちの願いです。  
超スピードで進化する医学の流れをしっかりと見つけ、フロンティア・スピリッツを胸に、どんな困難にも立ち  
向かっていきたいという気持ちをこの言葉で表現しました。  
「信じ合い、明日を拓く<sup>ひら</sup>」この言葉をいつも大切に考え、患者さんやご家族の皆さん、受診者の皆さんにご  
奉仕し、地域社会の発展に寄与していきたいと心より願っております。

医療法人社団 朋和会  
初代理事長 岡本則昭

## 医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院

〒731-5143 広島市佐伯区三宅6丁目265番地  
TEL (082) 921-3230 (代表)  
FAX (082) 921-3237 E-mail wel@welnet.jp  
URL <http://www.welnet.jp/>

★ 理事長・病院長：岡本 隆嗣



★ 広島中心部より車で約30分 ★ 広島楽々園駅より車  
で約10分 ★ JR五日市駅南口よりバスで15分

